教　育　研　究　業　績　書

所属学科	保育学科　通信教育課程
職名・職位	専任講師
氏名（フリガナ）	松浦　加奈子　（マツウラ　カナコ）
最終学歴	一橋大学大学院社会学研究科総合社会科学専攻博士後期課程修了
保有学位	修士（社会学） 博士（社会学）
主な職歴	小田原短期大学専任講師（2022 年）
専門分野	教育社会学
研究テーマ	発達障害の社会学
担当授業科目	教育原理、教育の方法と技術、教育制度論、基礎学力演習
教育研究業績	【論文】 ・「教師ストラテジーの構成過程－理想の教育観と現実の子どもたちへのパースペクティブに着目して－（単著）」（『〈教育と社会〉研究』第 23 号・2013 年） ・「授業秩序はどのように組織されるのか－児童間の発話管理に着目して－（単著）」（『教育社会学研究』第 96 集・2015 年） ・「発達障害児に対する特別な配慮実践－授業場面の相互行為を中心に－（単著）」（『都留文科大学紀要』第 87 集・2018 年） ・「発達障害児をめぐる｛支援者―被支援者｝の関係－通常学級における支援の担い手としての児童に着目して－（単著）」（『子ども社会研究』第 25 号・2019 年） ・「ディスアビリティ経験における不利益とその回避戦略－健常／障害の自己認識をめぐる親子の語りに着目して－（単著）」（『年報社会学論集』第 34 号・2021 年） ・「発達障害の社会学―特別な配慮実践からみる学級内部の秩序と能力－（単著）」（学位論文・2019 年） 【著書】 ・『教師の責任と教職倫理－経年調査にみる教員文化の変容（共著）』（勁草書房・2018 年） 【その他】 ・ 【資格】 ・『批判的教育学事典（分担訳書）』（明石書店・2017 年）
所属学会	日本教育社会学会、子ども社会学会、関東社会学会
主な社会活動	